



みまもっと便利

◆ 地域包括支援センターゆうあい（国領）

調布市国領町3-8-15
都営くすのきアパート5-109
☎042-481-4973

◆ ゆうあいサブセンター（八雲台）

調布市八雲台1-22-1
八雲台クリーンハイム1階
☎042-484-8011

【担当地区】 国領1丁目～5丁目、国領8丁目1～4番地、八雲台、佐須3丁目1～24、42番地、
布田2～3丁目、調布ヶ丘2丁目、3丁目5～22、26、27番地

こんにちは！私たちは地域包括支援センターゆうあいです。

介護予防担当
松島・川島

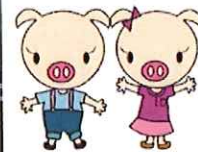
主任ケアマネジャー
左：内園
中央：島木

予防プランナー
右：清水

みまもっと担当
島村

認知症地域
支援推進員
玉置

権利擁護担当
松本・畠山



みまもっとな
調布市見守り
ネットワーク
キャラクター

地域包括支援センターは地域の高齢者のご家族のための総合相談窓口です。
たとえば・・・「介護保険って？ どうすれば利用できるの？」「市の高齢者サービスはどんなものがあるの？」など、主任介護支援専門員、保健師、社会福祉士の専門職がお受けしています。
疑問・質問をお気軽にお寄せください。出前講座も行っています。

◆ 包括では様々な出前講座を承っております。



◆ 包括職員が行う出前講座

◆ 内容など詳細は、お気軽にご相談ください。出前講座のカタログあります。

- 例 ♪ 介護保険制度について ♪ ACP（アドバンスドケアプランニング：もしバナカード）
 ♪ 10の筋力トレーニング体験 ♪ 介護体験、認知症体験について ♪ みまもりさん養成講座
 ♪ 消費者被害について ♪ じぶんノートを活用しよう ♪ 認知症サポーター養成講座 等





【7月】くらしの友の国領総合斎場にて、「終活についての出前講座」を行いました♪

【内容】終活出前講座 × 最近のご葬儀 傾向 × セレモニーフォト撮影会



①企業による葬儀について
出前講座



②包括による終活出前講座～
じぶんノートの活用について



*** 【権利擁護担当 松本から一言♪】 ***

最近、包括支援センターにも終活についてのご相談が増えております。『じぶんノート』がご自身のこれからについて「どうしていきたいか？」を考えるきっかけになれば・・・と思います。

③包括による相談コーナー



④セレモニーフォトの撮影会場



活用した冊子は、『じぶんノート』♪

もしものとき、自分自身や家族のために伝えたいことを書き残しておくノートです。これまでの人生を振り返り、自分の気持ちを整理し時間をかけて心の準備をすること、家族と話し合っておくべきことを見つけだすきっかけづくりに『じぶんノート』を活用してみたいはかたでしょうか。





【8月】市民活動支援センターはばたきにて、広報協力員研修を行いました♪

【内容】『もしバナカード』を実践して、ACPについて学びました。



【ACP（アドバンス・ケア・プランニング、愛称「人生会議」とは？）

もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有することです。

♥ 活用したゲームは、

『もしバナゲーム』♪

4人で1グループとなり『もしバナゲーム』を実施。

【広報協力員さん感想の例】

「環境や年齢によっても選ぶカードに違いがある。本日初めてもしバナカードを体験してみて、改めて自分が大切にしていることが何かに気付けた気がする」



【広報協力員研修 風景】



ゲームを実施した後に、「じぶんノート」を書いてみる。



【メモ欄】